



Nauticam

NA ミニマニュアルフラッシュトリガーXT

Fisheye

安全にお使いいただくために

- この説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。
- 誤った使い方をされますと、故障の原因となり、修理不能になる場合があります。
- ご使用の際にはこの説明書に従い必ず点検、テストを行ってください。
- 分解、改造、修理に伴う事故などに関し、当社では一切責任を負いかねますので、ご了承ください。また、使用時の人身、物損事故に関しての保証は致しかねます。

ここに表示した注意事項は、状況によっては重大な結果に結びつくおそれがあります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

- ⚠ 危険** 取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
- ⚠ 警告** 取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
- ⚠ 注意** 取扱いを誤った場合に、傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

⚠ 危険

- バッテリー端子を、金属板や針金などで接続しないでください。感電や発火の原因になります。
- 本製品を改造・分解しないでください。発熱や発火の原因になります。

⚠ 警告

- 本製品を乳児、幼児など、本製品の取扱いの注意事項について理解できない人の手の届く場所に保管しないでください。
- 本体にバッテリーを入れたまま保管しないでください。ガスや液の発生によって、人体に影響を及ぼす危険があります。
- 必ず専用のバッテリーをご使用ください。また、新旧のバッテリーを混ぜないでください。
- 濡れた手でバッテリーを触ると感電する危険性があります。バッテリーは十分に乾いた手で取り扱ってください。

⚠ 注意

- 気温が異常に高くなる、あるいは低くなる場所、極端に大きな温度変化がある場所などに本製品を置いたり、保管したりしないでください。部品が劣化し、破損するおそれがあります。
- アルコールやベンジン、シンナーなどの有機系溶剤は、変形などの原因になりますので絶対に使用しないでください。

各部名称



仕様

材質:	ポリカーボネート、ABS
サイズ:	60 x 36 x 27mm
重さ:	41g(電池含む)
バッテリー:	CR2450リチウム電池 ×2個(同梱)
	マニュアルのみ
発光:	約10000回
発光回数:	INON Z240 type4、D2000 type4、S2000
対応ストロボ:	SEA&SEA YS-D2、YS-D1

使用方法

バッテリーの装填

1. 電源スイッチがOFFになっていることを確認し、電池室カバーをスライドさせて外します。
2. CR2450電池 x2個を図のように+(プラス)側を上にして装填します。
3. 電池室カバーを閉じ、電源スイッチをONにすると、インジケータが点灯します。

緑点灯: 電源ON時

緑点滅: 通常使用状態

赤点滅: 電池交換アラーム



注意

電池を装填する際、内部の金属接点を曲げてしまわないようご注意ください。

カメラへの取り付け／取り外し

1. 取り付け脚がカメラのアクセサリーシューの奥に突き当たるまで差し込みます。



注意

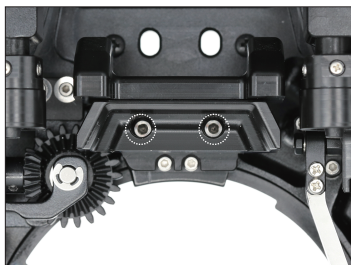
必ず電源をOFFにして取り付けてください

2. 電源をONにして、カメラのシャッターを切ってトリガーLEDの発光を確認してください。
3. 取り外しは電源をOFFにしてから、カメラから取り外します。



ハウジングへの取り付け(NA XT1/XT2/XT3の場合)

1. ハウジングを開け、図の2本のネジを外し、ホルダーを取り外します。ハウジング付属の六角レンチを使用してください。



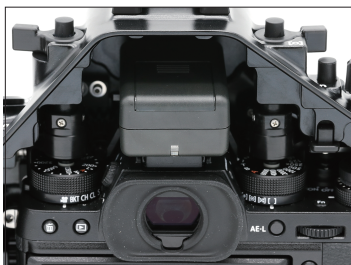
2. 取り外したホルダーから、さらに上部パーツを取り外します。同じく六角レンチにて図の2本のネジを回して取り外してください。



3. 上部パーツを取り外したホルダーをハウジングに戻します。



4. トリガーを装着したカメラ本体を装填します。



ハウジングへの取り付け(NA XH1の場合)

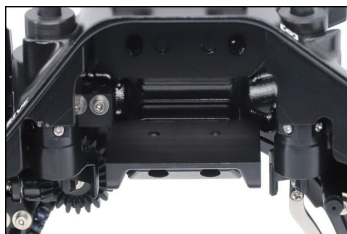
1. ハウジングを開け、図の2本のネジを外し、ホルダーを取り外します。ハウジング付属の六角レンチを使用してください。



2. 取り外したホルダーから、さらに上部パーツを取り外します。同じく六角レンチにて図の2本のネジを回して取り外してください。



3. 上部パーツを取り外したホルダーをハウジングに戻します。



4. トリガーを装着したカメラ本体を装填します。

